

小田原

広報

まちづくり情報誌

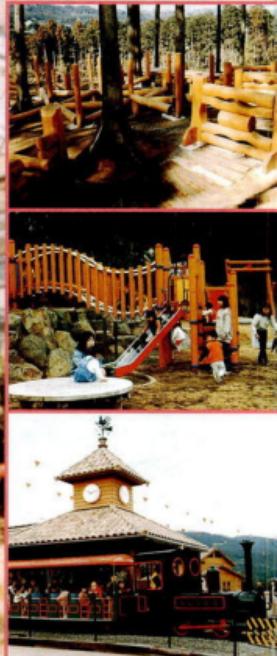
月号
2000 4/1

平成12年4月1日発行
No.768

感動と発見の
ワンダーランドで
遊びまくり!



4/29 いよいよオープン!
わんぱくランド





パーク・サークルと散歩道
登ったり降りたり大変だけど、
楽しいデッキを歩こう



わんぱく監
機関車が見下ろせる塔に登ろう



冒險の丘
穂やかな傾斜の芝生での
んびりお弁当を食べたり、
寝寝をしよう



コスモワールド

市制60周年、しかも2000年のミレニアムの年にオープンする、夢の公園わんぱくらんど。感動と発見の連続の園内には、テレビゲームでは味わえない大きなスリルと感動が必要あります！そこで、オープンに先立つて、その魅力をほんの少し紹介しちゃいましょう。



小田原こどもの森公園
わんぱくらんど

わんぱくらんど

いよいよ
オープン！



4/29

この公園は自然の中に
とけ込むようなスペース
で、お弁当を持ってきて緑
に囲まれながら食べれば
最高ですね。



Ocean Cruise

オーシャンクルーズ

年間スケジュール

サポーター・シンドバット募集 4・5月

5月 サポーターなどの研修開始

シンドバット誕生！(事前説明会) 5月 24日

6月～8月

事前研修(3回)
班の仲間やサポーターと初めての出会い。緊張も徐々にとれて仲良しに

8月 23・24・25日

本研修

いよいよ乗船だ
初めて見る「にっぽん丸」の大きさにみんなびっくり



オーシャンのOB・OGたちが中心に、見送りイベント開催
みんなも大声で応えよう！
海から見る小田原の街に感動！

2月

申込は
4/10～

5月3日 北條五代祭り参加

OB・OGのみんな、サムライシンドバットとして勝ちどきをあげよう！



オーシャンクルーズは「小学生の夏の一大イベント」「小学生の夏休みの最後の思い出づくり」「にっぽん丸という日本有数の豪華客船で2泊3日の船旅をする」などのイメージがあります。

しかし、それよりも貴重な体験は、1年を通してした友だちづくりや、みんなが協力して作り上げるということなのです。

サポーターの申し込みは4月3日月から、シンドバットは市内在住・在学の小学校5・6年生で申し込みは5月2日火から

申込 青少年課 ☎ 33-1723



申込は
5/2～

8/23～25
夢の航海 オーシャンクルーズ！
さあ 大海原へ出航だ！

2日目 船上運動会



船の上。みんなびしおびしょになって…
こんなゲームはここだけ！

3日目



申込は
4/3～

～サポーターの募集～

オーシャンクルーズでは、シンドバット(小学生)だけでなく、42人のサポーター(高校生)やサポーターの相談役の8人のアドバイザー(主に大学生)、そして企画運営する実行委員といった、さまざまな世代が協力して作り上げています。

市内在住・在学の高校生 4月3日月から14日金まで(面接は、4月22・23日)

フレーフレー子育て

清らかな水、澄みきった空気、温暖な気候、この美しい小田原市は子育てに最高の環境です。

21世紀を担う子供たちが心豊かに育つように、小田原市では応援します。



裏顔に光る涙で知った子供の気持ちはあります。

「私は共働きで子育ての経験があります。
支援会員▽

母親として見過していいたことが
見えた。
▲依頼会員▽

「夫の仕事が忙しいときに、2人目を妊娠し、上の子の世話ができないほど体調をくずしました。保育所にも入れず困っていましたときにセントーのことを知りました。

落ちついたら、子供の様子を手紙やメールでじっとしていたところ、「今まで母親として見過していいたことを知り感動しました」と三室さん。

子供を育てれば、未来が見えることがある。「子供を育てる」ということは、未来を育むこと。未来が育てばそこに地域の発展が見えてくる。健健康な心と体を持ったかけがえのない子供たちを育んでいくためにも、家庭や地域が支え合っていくことが重要です。その支え合う社会を創り上げていこうことも行政の重要な責務であると考えます」と小澤市長。

「健康」教育を市政の新たな柱に掲げた小澤市長の熱い思いで意見交換会は始まった。

評です！
ファミリー・サポート・センター体験記



4/1~ 子供がいざと いうときに

4月1日から毎夜間小児科の診療受付開始

突然の発熱、おう吐など子育てにはアクシデントはつきもの。今まで、深夜の緊急事態に困ったことはありませんか。

市立病院で年間を通じて毎夜間小児科の診療を受けることができます。

市立病院 ☎ 34-3175

*保健センターの休日夜間急诊診療は、従来通り19時~22時です。 ☎ 47-0823

4/16

はつらつエンゼル・愛の環フェスティバル

マロニ工で子育て支援のお祭りだ！

□児童福社課 ☎ 33-1454

4月16日(日) 10時~16時 マロニ工

子育ての楽しさが満喫できるこのイベントは、毎年大好評。

今年は保育会との共催で、よりパワーアップ！ 大道芸やアニメ歌謡ショーなどの楽しい催しや、子育ての知識・情報のコーナーなど盛りだくさん。

さあ、家族そろって会場へゴー！



“子育て支援センター” “地域育児センター”は子育て中のお母さんお父さんの強い味方。

○子育て支援センター ☎ 34-0465

わたしの子育てって間違っていない？

子育てで不安やイラライラを感じているお母さん。一緒に考えましょう。

お相手は“先輩ママ相談員”的子育てアドバイザーです。

○地域育児センター 市内10か所

保育所などの機能をいかして、最も身近な子育て支援の場として活動しています。



意見交換会参加者

左から鈴木英郎さん、柏木英治郎さん(同会員)、伊藤芳子さん、本川津子さん(アドバイザー)、小澤市長、一寸木廣子さん、三室みゆみさん

子育てマップ “ひんたっこ”

母子保健サービス、各種手当・助成制度など子育ての情報満載！

児童福社課、支所などで配布中！

□児童福社課 ☎ 33-1454



小田原TMO構想認定

●TMO構想で当面取り組むべき事業●

- ・中心市街地のマネジメント
- ・拠点的施設の整備
- ・テナントミックス
- ・個店の支援
- ・街の話題づくり・イベントの開催など即効性のある事業
- ・観光客を対象とした集客力を高める事業

この6つの事業領域に21の事業が位置付けられています。

TMOへのお問い合わせは☎23-1811(小田原工商会議所内)

市が、小田原工商会議所から提出された「TMO構想」を認定したことでの正式にTMOが発足。民間が主導となって商業などの活性化事業の企画・調整へ本格的に取り組んでいくことになります。

□商工課☎33-1519

※TMO…Town Management Organizationの略で、
一般にまちづくり機関と訳します。

[活性化トピックス]

●ほっとファイブタウン・ストリートアート

「アートの隠れ家・木の棲み家」展・「まちかど木の文化」展

小田原駅前ホットファイブタウン(中央通り、緑一番街、小田原銀座、大工町、台宿の5商店街)の歩道、路地、店舗でストリートアートの展覧会が4月9日(日)まで開催中!

詳しくは、広報おだわらいふ3月15日号をご覧ください。

●観光シーズンの今こそ、ご利用ください。

・お城の直近!「めがね橋臨時駐車場」

・スクランブル交差点のそば「小田原情報プラザ」

詳しくは、広報おだわらいふ3月15日号をご覧ください。

平成11年度3月 補正予算の概要

追加平成11年度3月補正予算是、一般会計に21億3千円、特会計から40億6千円を減額6千円となりました。

□財政課☎33-1311

○福祉関係費の増額

老人福祉費の訪問入浴サービス事業費、老人日常生活用具給付等事業費、ケアセンター事業委託料、老人福祉施設入所委託費、老人ホームヘルパー派遣事業費、児童福祉費の扶助費及び保健衛生費の基本健康診査委託料について、利用者数などが増えたことによる不足額を追加しました。

補正予算の主な内容

○老桜荘関係費の減額

老桜荘の建物解体・茶室の再建などの整備計画を変更し、現存の建物を保存する方針としたことにより設計委託料などを減額しました。



なお、「寄付者一覧」とおり、「ご寄付をおこなった方へ感謝状を贈呈する」とあります。

○ふるさと文化基金寄付金

(合計40万7500円)

△神奈川県小品競連大会△小田原モラージュ事務所△小田原経営研究会△小田原地区農業振興会△小田原市防災对策委員会△秀扇会△秀扇会チャリティ寄付金

(合計5万5950円)

△小田原市農業協同組合取扱分△小田原市特定郵便局取扱分△社会福祉基金寄付金

(合計15万5990円)

△神奈川県小品競連大会△小田原モラ

ージュ事務所△小田原経営研究会△小田原地区農業振興会△小田原市防災

協同組合取扱分△小田原市特定郵

郵便局取扱分△社会福祉基金

(合計5万5950円)

△小田原市農業振興会△小田原モラ

ージュ事務所△小田原経営研究会△小田原地区農業振興会△小田原市防災

協同組合取扱分△小田原市特定郵

郵便局取扱分△社会福祉基金

(合計5万5950円)

△宮本自治会△秀扇会△秀扇会チャリティ寄付金

(合計15万5990円)

△神奈川県小品競連大会△小田原モラ

ージュ事務所△小田原経営研究会△小田原地区農業振興会△小田原市防災

協同組合取扱分△小田原市特定郵

郵便局取扱分△社会福祉基金

(合計5万5950円)

△小田原市農業振興会△小田原モラ

ージュ事務所△小田原経営研究会△小田原地区農業振興会△小田原市防災

協同組合取扱分△小田原市特定郵

郵便局取扱分△社会福祉基金

(合計5万5950円)

難しい局面を乗り越え、人生の階段をようやくまた一步昇った我が子への誇らしさにまばゆいばかりに輝いているお父さんお母さんの笑顔に強い感銘を見ながら帰路についた。三月九日は私にとっても本当に好い日だった。

おだわら高齢者保健福祉介護計画ができました

ともに生きる活力ある長寿・福祉社会をめざして

問高齢介護課

☎33-1872

介護保険制度の始まりや近年の高齢者を取り巻く環境の変化に対応し、高齢者の自立を地域全体で支え、心身ともに健康で安心な生活を営むための計画「おだわら高齢者保健福祉介護計画」ができました。計画の基本理念は、「ともに生きる活力ある長寿・福祉社会をめざして」です。



① 高齢者の自立した主体的な活動の促進

計画の5つの柱
計画は、次の5つの基本方針に基づいて行われます。

- 高齢者が社会とのつながりを持ち続け、生きがいをもつて自立した生活ができるよう、就業機会の確保や生涯学習などの支援を進め、高齢者の主体的な活動を促進します。
主な事業は…
- ・シルバーハウス、地区高齢者教室、老人クラブ
- ・ブレーンの支援、シルバースポーツ教室
- ・ふれあいけんこうフェスティバル、生きがい対応型デイサービスなど
- ・生きがいふれあいセンター、いそしきの活用、シルバーハウスセンターへの支援、高年齢者職業相談室など

- 生きがい対応型デイサービス・
家に閉じこもりがちなひとり暮らしなどの高齢者に、社会福祉センター内の老人福祉施設を利用することで、社会的孤独感の解消や自立生活の手助けをします。
- 生きがいセンター、いそしきとは、生きがいの保健センターの略称になります。高齢者が健康と生きがいを保ち、生涯学習や仲間づくりなどをを行う拠点として利用されています。



「ともに生きる」という考え方

地域と高齢者がともに生きる、つまり、地域全体で高齢者の自立生活を支え、また高齢者の経験や知恵を生かして地域生活が支えられる相互社会のことを意味します。介護保険制度の導入により、高齢者と多様な援助の担い手が協調していく重要性が高まっていることを受けた考え方です。



おだわら高齢者保健福祉介護計画とは

この計画は、市内にお住まいの65歳以上の高齢者の方を中心とした保健福祉施策の方向性や取組内容を示すものです。今月から始まる介護保険制度もこの計画に含まれています。

計画期間は平成12年度から16年度までの5年間で、3年経った時点で見直しを行い、状況の変化に対応いたします。計画の事業ごとに目標量を設定し、目標の達成率の点検・分析・評価を行い、市民に公表します。

今年1月、新聞各紙で「小田原市 シンクタンク設立へ」と報じられました。小田原のまちづくりを専門的に調査研究するために、市がその仕組みづくりの準備を始めているという内容でした。そしてこの4月、市役所に新しく政策総合研究所が設置されました。地方分権に対応した個性豊かなまちづくりに向けての地方都市の新たな挑戦として、内外からさまざまな反響を呼んでいます。

企画政策課 ☎33-1254

行政にシンクタンク？

シンクタンクという英語は「頭脳集団」という意味で、一般には、経営課題などに直面している企業などからの依頼を受けて、専門的な調査や研究を行う研究機関のことをさします。社会経済構造が複雑になるなかで、こうした業務を専門に行う民間企業が数多く設立され、企業の成長や日本経済の国際化などに役立ってきました。

今回の報道では、民間企業ではなく、行政機関である小田原市が独自のシンクタンクを設置するというので、注目を集めました。なぜ、營利を目的としない行政機関にシンクタンクが必要なのでしょうか。そして、行政シンクタンクは何を研究しようとしているのでしょうか。

地域の明日を地域が決める

まちはそれぞれに固有の気候風土や歴史文化があり、まちの景観や生活様式や人の気質も、それぞれ異なります。それぞれのまちは、おののの違った発展のしかたがあるはずです。

いま、地方分権という変革期を迎える、自治体を取り巻く環境が大きく変わりつつあります。地方分権が進むと、これまで国や県が持っていた権限の一部が市町村に委譲され、それぞれの地域に最も適した政策を、市町村の裁量で実施することができるようになります。

小田原といふ世界に一つの個性を持ったまちが、住む人にとっても、訪れる人にとっても魅力あるまちになるためには、めざすべき方向をしっかりと見定めて、そこに向けて着実に歩を進めなければなりません。

多彩な人材を活用

地方行政を取り巻く環境の変化は激しく、これまでとは違ったまちづくりの発想が求められるようになっていました。職員の政策形成能力をさらに高めるとともに、より幅広く専門的な見識のある人材を市内外から積極的に活用

政策総合研究所 設立



することが必要になっています。

そこで、政策総合研究所では、大学教授や地方行政に詳しい民間シンクタンクの研究員などから、本市の政策課題の解決に適した人材を政策アドバイザーとして活用することとしています。特定の課題に対して、組織横断的な職員のチームが調査研究を行う際に、こうした外部識者に加わっていただき、より専門的で実践的な政策の立案を機動的に進めるのがねらいです。

また政策総合研究所では、これまでの官民協働の取り組みをさらに発展させ、政策研究への市民参加を進めることをめざしています。具体的には、市民の皆さんが特に关心を寄せていることや、市民の皆さんが加わった方が研究しやすいまちづくりの課題について、公募の市民研究員を加えた研究グループを設けようと考えています。

小田原らしさのある政策を

市制施行60周年を迎える今年、本市は政策総合研究所の設立によって、小田原らしさのある政策の立案と実践をめざしていきます。

政策総合研究所の所長には、早稲田大学理工学部の後藤春彦教授を迎えました。平成12年度は、市長や助役などの理事者と所長が相談のうえで、いくつかの研究テーマを選びます。初年度の研究テーマが決まり次第、お知らせしますので、どうぞご期待ください。



後藤春彦さん

政策総合研究所長に任命された早稲田大学理工学部教授。専攻は都市計画。全国各地で市民参加型まちづくりを実践している。「ビジョン21おだわら」策定時に、基本構想のアドバイザーを務め、本市行政にも通じる。

あなたが選ぶ小田原重大ニュース

京都の
まねこ
舞子さん

昭和32年4月、高校1年生で他の地区的中学生から入学した友人は出会いに新鮮な毎日でした。すぐ近くから通う私は、定期券を電車通学する友人がうらやましくなりませんでした。彼らは駅前で前のはん屋からジャムをつけたパンを買ってたり、帰りはどこに寄ろうとか、楽しげな話をよくしていました。このように、喫茶店は2軒しかなく、高校生が入るところは不良と言われた時代でした。

この年の6月16日(日)に小田原力メラ組合で京都の道子さんをよみがえました。初めてのことで、駅前を通るときは大変な人だからです。

たと聞いています。
一枚の写真が42年前のことを見返す
しづつよみがえらせてくれば、
た。今、写真に関する仕事をして
います。
2000年に写した写真を、
年後の80歳の私が僕かしく見るこ
とができるば、うれしく思います。

齋藤真子さん(本町)



國広域交流拠点整備課

小田原駅東西自由連絡通路整備工事が本格的に着手

3月12日(日)東海道線小田原駅東西を歩く路新設工事の安全祈願祭が行されました。この安全祈願祭をスタートして、市民の皆さん年の長年の悲願であった小田原駅東西自由連絡通路の整備工事がいよいよ本格的に始まります。

A black and white photograph showing a group of four people, three men and one woman, gathered around a table. They appear to be reviewing a document or a whiteboard that is partially visible. The setting looks like an office or a meeting room.

新設工事の着手に際して、安全祈願祭が行われました。

までは、実施設計や駅利用者に直接影響のない部分の工事を行ってきましたが、今後は段階的に本格的な工事へ移っていきます。自由通路の工事は、鉄道5社が関係し同規模の鉄道駅でもまれな大規模工事となりました。市民の皆さんをはじめ駅利用者にはご不便をお掛けすることもあるかと思われますが、恒力堂ではこれまでのよう各鉄道会社と工事スケジュール・手順などを調整していく所まで、ご理解とご協力をお願いします。

訂正とおわび

おわびをかいて
おわびらしいふ 3月15日号の記事に誤りがありました。おわびし訂正します。
11ページ「心身障害児・者の手当」
(誤)25,000円～60,000円→(正)年額25,000円～60,000円

DUSKIN 小さな子供がいてもOK!
在宅パート募集 広告

遊びのタネをまこう

●サーヴーハーティ(業務委託)
ダスキン商品の交換・お届けをするお仕事です!!
★週1日から5日OK
★2時間程度 ●月収見込 1万円~(売上により異なります)

●サーヴ 50(業務委託)
三セットに乗って商品の交換・お届けをするお仕事です!!
★週3日
★出勤は週に1回 ●月収見込 5万円~(売上により異なります)

ダスキン早川支店 小田原市板橋286
(046)4100
—お電話を頂ければ説明もお問い合わせも— 当社／安藤

山・川・海からの私たちへの贈り物
生きている小田原の自然
自然発見！ネイチャーウォッキングのすすめ
四月は卯の花の咲く月ということから、和名で「卯月」と呼ばれます。小田原も春分を過ぎ

豊かな自然に恵まれた小田原。住み慣れててしまうと見過しがちなの大きな財産を、このコナーで見つめ直してきました。ちょっとしたネイチャーウォッチングでも、新しい発見に出会い嬉しいものです。身近なものに目を向け、耳を傾けてみましょう。

日本自然保護会 自然観察指導員 常盤 博城

る、一日の日照時間が日増しに長くなり、気温の上がり方は急ピッチとなります。一年の中で気温上昇の最も大きいのが4月上旬です。春陽の野山やあざ道はスミレ、タンボボ、ヒメオドリコソウ、ヘビイチゴ、レンゲソウなど春の咲き誇る季節となります。丘陵域の雜木林

ます。4月5日のことで。昔の暦は「亥鳥(つばめ)至る、「鴻雁(かり)北す」とあります。日本で越冬した冬鳥(カモ・ガン)がシベリア方面に南方で越冬した夏鳥(ツバメなど)が日本へ渡来をはじめる季節ということで、

気象庁の「ツバメ初見日観測」によれば、九州では3月初旬、関東3月下旬、東北4月中旬、北海道5月初旬とあります。しかし、最近の地温暖化は、ツバメの渡来を早く早めているようです。小田原では毎年3月中下旬ですが、筆者の昨年のツバメの初見は「沖縄本島・やんばらの森」2月22日、「小田原・城山」3月13日

シルバーパワー全開！ おだわらシルバー大学 卒業生の活躍！

おだわらシルバー大学は、高齢者の新たな生きがいの発見と仲間づくりをお手伝いする生涯学習大学です。約200人の仲間が週1度の講義を楽しく学んでいます。卒業生の活動は特に活発で、様々なサークルを結成し、在学中に培ったチームワークを活かし、活躍しています。

○平成7年度卒一般教養学科 学習グループ「ふきのとう」を結成。学習活動と共に、コーラスグループとして、シルバー大学文化祭などの各イベントに参加しています。○平成8年度卒一般教養学科 学習グループ「みつみ会」を結成。学習サークルとして活動中。親睦を深めながら、年間を通して勉強会を開いています。○平成8・9年度卒学芸指導学科 絵本コース「おだわらシルバーらっこ会」、手品コース「マジッククラブ・レインボー」は年間30回を超える出演で、各地で活躍！また、毎月第4曜日の午後、マロニエのラッコルームで定期合同公演を開催しています。ぜひお越しください。○平成8・9・10年度卒歴史観光学科 「小田原ボランティアガイド協会」は、年間約3万人の観光客にガイドを行い、「心におみやげ」をお届けしております。また学習グループとして、研鑽を積まれています。○平成9年度卒小田原学まちづくり学科「小田原のまちづくりを考える会」を結成。介護保険について研究・周知を目的に、勉強会を開いています。また「福祉マップ」の制作を検討中です。○平成10年度卒小田原学ふるさと探求学科「ふるさとを学び伝える和氣の会」を結成。ふるさとに残される文化を伝える活動を展開。小田原に伝わる民話「竜宮女房」の超大型紙芝居は注目を集めました。



おだわらシルバー大学 12年度受講生募集

○募集学科

・ふるさと発見コース

「小田原を学んでみませんか?」(定員30名) 履修期間 2年

・学芸指導学科・絵本コース

「手作り絵本・紙芝居を演じてみませんか?」

(定員30名) 履修期間 3年

・歴史観光学科

「小田原の歴史を学んでみませんか?」

(定員30名) 履修期間 3年

○対象 市内在住の60歳以上

(平成13年4月1日までに60歳に達する方を含む)

○日時・場所 毎週木曜日午後、年間40回・マロニエ

○受講料 年間9,000円

○申込 生涯学習課4月3日(月)~28日(金) ☎33-1720

○オリエンテーション 5月18日木曜午後2時 マロニエ

詳しくは、広報おだわらふ4月15日号か、支所・連絡所・マロニエ、いそしき、図書館など市施設に置いてある、募集パンフレットをご覧ください。



木戸山を歩いてまつり
木戸山成好と由利子
3月31日(土)~4月2日(日)

ひし石にやっててくる森岡成好さんと由利子さん。高野山の山中でチューリップに山をかけめぐり、年に一度はチベットにいて6000mまで挑戦するふたり。自分達の手で大きな穴を開き、周囲木をとりにいき、まさにて、ひまをおしゃべりのように作陶して、ゆったりしている。好きなことをして自然に生んでいる人達。うらやましいかぎり。しげさんは焼締。由利子さんは白磁をもってやってきます。

うつわ・薬の花 高橋台一

次回：「赤地 健展」赤絵 4/28(金)~5/15(月)
うつわ・薬の花 ☎24-7020 OPEN11:00AM~6:00PM 水曜定休



で、庭園樹として植栽されている数
賞開催には多数のものがあります。

下旬になります。花
賞開催には多数のものがあります。
小田原市には多くの桜があり、
特に有名なのが「染井」です。

このあと4月中、
花見は塩漬けにされ、
春事の際に利用



(昭和40年代・酒匂川河口)

ノメイヨシシ
日本の代表種。小田原
市内に開花、花弁は5枚
で一重です。市内城址公園、社寺
や城跡、学校、公共施設、河川敷などに見られるサクラの大半はこ
の種類です。野生種のエドヒガン
とオシマザクラの自然交雑種で、
明治時代はじめ東京・染井豊
島区駒込の桜木屋さんから広ま
る地名「染井」を用いて「ノメイヨシシ」
と命名されたものです。現在、欧
米各国で開花するサクラも、日本
から送られたこの種類です。

シダレザクラ
種類が多く、各地の庭園に植えられています。
野性ウバガシの変種と考えられ、細い枝が
垂れ下げる特徴です。また、寿命が長く大木
に育ちます。市内で有名なのは、入生田(長興
山)に生育するものです。高さ14m、樹齢300
年の巨木で、市の天然記念物に指定されています。
花弁は5枚で、開花はノメイヨシシより一
年早い毎年3月中旬ごろです。

サトザクラ
野生種ヤマザクラ、オシマザクラ系の自然
交雑種から作られた種類の総称です。俗にヤエ
ザクラと呼んで、多数の品種があります。花弁は
八重、多数のものが多
いですが、一重のものも
確かめてみてください。

サクラはバラ科(ラメ・モモ)に属する樹木で、
主たる分布域は北半球の温帯(東南アジア地域)
です。美しい花の咲く種類は、日本全国に多く
が集中しています。日本のサクラの種類は10数
種の野生種、300種類あります。

開花前線(ノメイヨシシ)は、ツバメの北上移動
に前後します。花が咲く時、同時に葉がでる
もの(野生種ヤマザクラなど)と開花が終わって
葉が出来るもの(園芸種ノメイヨシシなど)があ
なります。開花したサクラ観察の一視点として、
確かめてみてください。

小田原のサクラさまさま
小田原には野生種としてヤマザクラ、オオシ
マザクラ、メマザクラなどが市内山地、丘陵城
などに見られます。また、園芸種としてはソメ
イヨシノ、サトザクラ、シダレザクラなどが主

に栽培されています。花が咲く時、同時に葉がでる
もの(野生種ヤマザクラなど)と開花が終わって
葉が出来るもの(園芸種ノメイヨシシなど)があ
なります。開花したサクラ観察の一視点として、
確かめてみてください。

見事な

市内では古く農家の庭

先に植えられ、ボタン桜

の別称もあります。開花

期は種類により異なりま

すが、市内ではノメイヨ

シノのあと4月中、

花見は塩漬けにされ、

春事の際に利用

されているのはこの

種類の仲間です。

シ

ノメイヨシシ



交流10年 新たな飛躍

ときめき国際学校

21世紀の大空に向け、世界平和を理念に持ち、小田原に新しい風、新しい島吹を起こそうと始められた“ときめき国際学校”。

小田原の青少年が、地球という星に生きる一人の人間として、自分は何をすべきかを考え、行動する人間にならなくては…、21世紀の小田原が世界にきらめくまちとなるために、まず若い君たちがきらめく存在にならなくては…。西歴2000年、ときめき国際学校は記念すべき10回目の夏を迎えます。

国際交流のボランティアとして、海外参加者をホームページステイで受け入れていたいたいホストファミリーは、これまで110家庭・参加生徒の研修をお手伝い今まで交流プログラムをお手伝いいたいたい市民スタッフは1人。市民の皆さんの方であつてのときめき国際学校です。

ボランティアの力

夢のような時間が過ぎ、別れのときは、ホストマザーの胸で甲斐なく泣いた。ときには、素晴らしい思い出のすべては、そして今自分に元気と夢をくれた最高のチャレンジでした。

う相互交流は、地方自治体が取り組む交流の規模としては全国でも例を見ません。

大勢の仲間が参加

まちを、大自然を歩き、語らい、感動と発見の時間を共有する。そこから交流が始まり友情が生まれる。



感動・感激 ～参加者の声から～

- 日本文化や習慣に关心を持ち、新しいことに挑戦する姿勢に感心した。いつもマイペースの我が家の子供たちも、寂しい思いをさせないように気を遣っているようだった。子供が一人増えた本当に楽しい夏休みだった。(ホストファミリー)

○中2の娘が参加し、生まれて初めて親元

を離れて生活したが、いろいろなことを感じたことと思う。数学や国語ができることも必要かもしれないが、娘自身が心の中で実感したすべてのことが最高の教育だと思っている。(参加生徒の親)

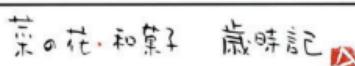
- 夢を持って歩き出そうとしている若者と共に過ごした時間は、私にとっても大きなパワーとなった。さまざまな夢や目的を持ってこの学校に参加しているんだなと感じた。(市民スタッフ)

- “国際人”として“多文化理解”を考えるとき、コミュニケーションするためには

言葉の問題は避けられない条件。次代を担う若者には、世界の人々との交流の場に積極的に参加して、そこで意思伝達の必要性を自ら学んでほしい。そのためにも「ときめき国際学校」は国際交流の底辺を広げる貴重な存在。スタッフとして今後も協力したいと思う。(市民スタッフ)

平成12年度の参加生徒・ホストファミリー、市民スタッフの募集は、広報おだわら4月15日号でお知らせします。

市民交流課 33-1707



4月 長興山 さくら餅

長興山しだれ桜の今年の冬の枝ぶりは元気を回復したようです。先日、箱根の写真家・辻満さんにお会いした。彼のうつ朝ものやあれるようならしだれ桜の姿は見目麗しかった。幻のようないでござる。そんな桜をテーマにできる喜びと、和菓子屋はいい仕事なのかもしれない。華麗な桜色が美しいさくら餅は紅葉でそめた、紅葉にあしとん。元気よくもぎをつかって豪雪に丹波大納言をつづんで豊かな味わいの二種があります。

菓の花店 高橋台
和菓子・菓の花 小田原駅前通り www.1567.jp OPEN 10:00AM-6:00PM



小宮孝泰さん(俳優・小田原城下町大使)



帰ってくる、まちの人気者

「本来、おとなしい性格なんです。幼いころの写真を見ると、どれも下を向いて自信がなさそうなんです(笑)」コント赤信号でお茶の間を沸かし、その後TV・舞台など多方面で活躍する小宮さんからは想像できない子供時代だったようだ。

「子供のころは、自然の中を思い切り走り回る毎日でした。山に行って木をけっ飛ばすと⁽¹⁾一つのまがり・きつね・じいじがそろぞろ落ちてくる。森戸川や酒匂川でブッテ⁽²⁾やカスミ網で魚獲り。けっこう獲れるんです。国府津海岸で地引網。ドン深の海でも泳ぎました」止まらない、止まらない、間髪入れずに出来る、なつかしい自然との戯れの数々。

その小宮さんのふるさと公演が市民の力で決まった。

「TVのバラエティ番組より、今は俳優として主に演劇に取り組んでいます。演技している姿が性に合っていると、最近思うようになりました。好きな仲間とゼロから二つこと作品を作り上げていく。そのエネルギーは信頼感。それが会場全員に伝わり、何かが残る総合芸術が演劇だと思います。『星屑の町』は、歌あり笑あり涙ありのリアルな人情喜劇でお薦めの人気シリーズです。せったいにグッとさせますよ」と力が入る。

「最近の小田原は、輝いて見えます。幼いときよりも美しいですね。全国どこを見ても小田原ほど、本来なくしゃならないものを大切にしているまちは見あたらない。今年は、5月の北條五代祭りに参加します」と小宮さん。

言葉のところどころに小田原ならではの言い回し、方言が飛び出す小宮さんを見ていると心からうれしくなった。

*1:くわがたなどの小田原での呼び名

*2:竹製・金属製の魚獲りの三角網

待望の小田原公演決定!

小宮さんと感動を共に

星屑の町～長崎暮情論～

6月10日(土)16:00・11日(日)14:00

市民会館

チケット 星屑の町小田原公演の会・シャム猫カンパニー内 ☎21-1099



宮田めぐみさん

(フリーアナウンサー・小田原出身)

全国の朝の顔はミス小田原

「ミスらしくないミス、よくそう呼ばれました。人なつこい性格だったからなんでしょうか。でも、それが私が小田原時代にいただいた最高のほめ言葉でした」と話す宮田さん。

現在、TBSテレビ「エクスプレス」(平日6:00~8:30)やラジオのレポーターなどで活躍中の宮田さんは、1994年のミス小田原。

「ミスとして北條五代祭りにお姫様役で歩いたんですが、カツラと化粧が似合わなくて、楽屋では大爆笑。途中でカツラがずるずる落ちちゃって…でもいい思い出です」。同期の2人のミスとは今でも交友があり、小田原での思い出談議に花が咲くという。

レギュラー番組が平日の朝、それも生中継とあって、午前3時起床、4時にスタジオ入り、7時台には番組で雑誌コーナー・新製品紹介などを受け持つ。11時から翌日の打ち合わせをし、帰路につくのは午後3時。

「生活のサイクルが合わないので友達が減っちゃって。(笑) 健康管理も大変です。でも、たとえ体調が悪くても、スタジオに入れば顔色が変わります」とクスッと笑う。

「番組で何回か小田原の自慢をしました。東京住まいの生活だけど、必ず小田原に戻りたい、必ずです」豊川小・鶴宮中時代の友達がなつかしいという。

今日も、彼女のさわやかな笑顔で、日本の朝が始まる。



武者行列にまつわるおもしろ話



5月3日、小田原城は色々やかな職旗に彩られる。

初代北条早雲をはじめ、

氏綱・氏康・氏政、そして

5代氏直にいたる歴代当主

を大将に、さりげやかな

鎧兜に身を固めた北条軍団

が集結。まさに戦国時代さ

ながらの勇壮な時代絵巻北

條五代祭りが開かれる。



北条氏の軍勢は、各々の家臣たちが身分に応じて引き連れて来る大小さまざまな部隊の集まりだった。北条氏は与えた領地の高さに対する一定量の軍事負担を家臣に義務付け、引き連れる兵士の数、持参すべき武器の種類、装着する具足などの規制にいたる細かな規定があった。

所属部隊や主人の目印の軍旗、自分の身長の3倍近くもあった長い鎧。これらを持って活躍した

同じく馬には乗らないが「弓馬侍」歩駕馬侍と呼ばれた侍身分になると、兜を被り、金銀の立物(兜のかさり)を付ける者もある。「馬上駕馬武者」は、身分により格差もあるが、最も重装備が命じられた者は、「頭具、面具、防具、兜(兜)」面類(顔面の防具)、手蓋(腕の防具)、馬(馬)まで、完全に武装して、甲冑に身を固め、その上乗馬にまで鎧を着せた上で立ちで戦場を疾駆した。

「鎧の柄には金箔、銀箔を施し、笠に金銀で紋章を打ち出し、馬錐、兜を金色にせよ」となどの指令を多く、予想以上のきらめかさに驚かされた。

びかびかの装備を整えるといかにも強そつに見え、敵を圧倒しただろう。

しかし、「筋墨を尽くせ、人皆の不足はならぬ」との再三の指示は、裏返せばそれがなかなか苦心しなかった証拠で、軍装の整備は非常に苦心していたようだ。「武士のくせに兜も着けずに頭をつつむ者がない。雄人(魯兵)のように見苦しい。せめて皮笠(ひばり)でも着けさせろ」などとあり、頬被りでもしていたのだろうか。

それでも時代は近代の軍隊と違い、基本的に装備は自前で負担する義務があった。経済力の乏しい家臣には大きな負担だったのだろう。「鎧びた鎧・切れた小旗を持ってくるな。はがれた金箔は推し直せ。員数合わせに刀を持たぬよう子供を連れてきてはいかん」などの指示を聞くことを見かない大家たちの深いたましい笑いが聞こえてくるようだ。

そんなことを思い浮かべつつ武者行列を眺めて見ると、ひと味違つて見えるかもしない。

5/2

北條五代歴代城主墓前供養
(10:00～10:50 湯本早雲寺)

手作り甲冑隊パレード
(10:50～15:00 湯本早雲寺～
国道1号～小田原駅東口)

問観光協会
☎ 22-5002

5/3



歴代城主出陣誓いの儀

(10:00～小田原駅西口北條早雲公像前)

グランドオープニング(12:30～二の丸広場)



5/3祝～5/4

小田原城名物市
(10:00～16:00 銀門広場)

城下町大使
小宮李泰さん参加
詳しくは15P



パレード出発(13:00～二の丸広場)